

「スイートピーの日」の展示PR

1月21日は「スイートピーの日」です。この日は、生産者や卸売会社などで構成する「日本スイートピーの会」が制定したもので、一般社団法人日本記念日協会でも認定されています。品質が一番安定するこの時期に、スイートピーの魅力を紹介しました。

1月18日～22日、日本スイートピーの会の主催により大田市場花き部中央通路において、9県合同の展示フェアが開催されました。様々な色のスイートピーが展示され、春の香りが会場に溢れました。

セリ前に行われた挨拶では、スイートピーの魅力が紹介されるとともに、コロナ下の厳しい状況ではあるが、希望を持って頑張っていこうとの強い思いが伝えられました。今回はコロナの影響により生産者の皆様の参加はありませんでしたが、会場を訪れた多くの方にスイートピーの魅力が伝わったものと思います。



この日に併せ、和歌山県農では、JAビル1階でスイートピーの展示を行いました。品種はスーパーローズで、美しいピンクの花が、フロアを明るくしていました。訪れた若い女性は「スイートピーはかわいい花で、香りも良いので大好きです」と話していました。

本県のスイートピーはJA紀州を中心に栽培されており、冬の温暖な気候と生産者の努力により、品質の良い切り花が出荷されています。コロナ下の厳しい状況ではありますが、春をイメージさせるスイートピーが、多くの人々の心を元気にするとともに、花き業界に一日も早く活気が戻ってくることを願っています。

(県農野菜花き販売課)